

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 28 年 8 月 4 日 (2016.8.4)

【公表番号】特表 2016-513377 (P2016-513377A)
 【公表日】平成 28 年 5 月 12 日 (2016.5.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-028
 【出願番号】特願 2015-552640 (P2015-552640)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 8/00 (2009.01)
 H 0 4 W 76/02 (2009.01)
 H 0 4 W 92/08 (2009.01)
 H 0 4 M 1/00 (2006.01)
 H 0 4 M 11/00 (2006.01)
 G 0 6 F 13/00 (2006.01)
 G 0 6 F 13/14 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 8/00 1 1 0
 H 0 4 W 76/02
 H 0 4 W 92/08 1 1 0
 H 0 4 M 1/00 U
 H 0 4 M 11/00 3 0 2
 G 0 6 F 13/00 3 5 3 B
 G 0 6 F 13/14 3 3 0 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 6 月 17 日 (2016.6.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ワイヤレスドッキングの方法であって、

ユーザアプリケーションから、かつコンピューティングデバイス上で実行されるワイヤレスドッキング通信スタックのワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記コンピューティングデバイスのワイヤレス通信範囲内で 1 つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、ワイヤレスドッキングセンタと通信することなく前記 1 つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドッキングセッションに前記 1 つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに応答して、ドッキングセッション識別子、および前記 1 つまたは複数の周辺機能に対応する 1 つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドッキングサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を備える、方法。

【請求項 2】

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの

少なくとも1つを設定する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドockingサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記ワイヤレスドocking通信スタックは、前記ワイヤレスドockingサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを含むワイヤレスドocking環境を作る要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドocking環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のためのハンドルを送ることと、

をさらに備える、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

をさらに備える、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドocking環境を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれぞれが含む1つまたは複数のワイヤレスドocking環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のうちの1つのワイヤレスドocking環境へのレファレンスを送ることと、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを供給する少なくとも 1 つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記 1 つまたは複数の周辺機能に対応する前記 1 つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

をさらに備える、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを使用する要求を受信することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 2 のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム (ASP) セッションを確立することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 2 のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記 ASP セッションを使用する、

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ワイヤレスドockingサービスから、かつ前記ワイヤレスドocking通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記 1 つまたは複数の周辺機能の前記第 1 のものおよび前記 1 つまたは複数の周辺機能の第 2 のものを設定するための設定認証情報を送ることと、

をさらに備える、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ワイヤレスドockingのためのデバイスであって、

ユーザアプリケーションから、かつ前記デバイス上で実行されるワイヤレスドocking通信スタックのワイヤレスドockingサービスを用いて、前記デバイスのワイヤレス通信範囲内で 1 つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、ワイヤレスドockingセンタと通信することなく前記 1 つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドockingセッションに前記 1 つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに応答して、ドockingセッション識別子、および前記 1 つまたは複数の周辺機能に対応する 1 つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドockingサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように構成された 1 つまたは複数のプロセッサを備える、デバイス。

【請求項 12】

前記 1 つまたは複数のプロセッサは、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを設定する要求を受信することと、

前記 1 つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも 1 つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドockingサービスによって、前記 1 つまたは複数

の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、
を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項13】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、
を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項14】

前記ワイヤレスドocking通信スタックは、前記ワイヤレスドockingサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を含む、請求項11に記載のデバイス。

【請求項15】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドocking環境を作る要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドocking環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のためのハンドルを送ることと、
を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項16】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、
を行うようにさらに構成される、請求項15に記載のデバイス。

【請求項17】

前記1つまたは複数のプロセッサは、
前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、
ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドocking環境を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれぞれが含む1つまたは複数のワイヤレスドocking環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のうちの1つのワイヤレスドocking環境へのレファレンスを送ることと、

を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項18】

前記1つまたは複数のプロセッサは、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うようにさらに構成される、請求項17に記載のデバイス。

【請求項19】

前記1つまたは複数のプロセッサは、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記1つまたは複数の周辺機能の第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム（ASP）セッションを確立することと、

前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の前記第2のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ASPセッションを使用する、

を行うようにさらに構成される、請求項11に記載のデバイス。

【請求項20】

前記1つまたは複数のプロセッサは、

前記ワイヤレスドockingサービスから、かつ前記ワイヤレスドocking通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものを設定するための設定認証情報を送ること、

を行うようにさらに構成される、請求項19に記載のデバイス。

【請求項21】

ワイヤレスドockingのための装置であって、

ユーザアプリケーションから、かつ前記装置上で実行されるワイヤレスドocking通信スタックのワイヤレスドockingサービスを用いて、前記装置のワイヤレス通信範囲内で1つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、ワイヤレスドockingセンタと通信することなく前記1つまたは複数の周辺機能を発見するための手段と、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドockingセッションに前記1つまたは複数の周辺機能を連結するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドockingサービスから前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

を備える、装置。

【請求項22】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドockingサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定するための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項23】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項24】

前記ワイヤレスドocking通信スタックは、前記ワイヤレスドockingサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、のうちの1つまたは複数を含む、請求項21に記載の装置。

【請求項25】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを備えるワイヤレスドocking環境を作る要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドocking環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドocking環境を作るための手段と、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のためのハンドルを送るための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項26】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

をさらに備える、請求項25に記載の装置。

【請求項27】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドocking環境を発見する要求を受信するための手段と、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、1つまたは複数の周辺機能をそれぞれが含む1つまたは複数のワイヤレスドocking環境を発見するための手段と、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のうちの1つのワイヤレスドocking環境へのレファレンスを送るための手段と、

をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項28】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信するための手段と、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに対応して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立するための手段と、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に対応して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送るための手段と、

をさらに備える、請求項27に記載の装置。

【請求項29】

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに対応して、前記1つまたは複数の周辺機能の第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム(ASP)セッションを確立するための手段と、

前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の前記第2のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立するための手段と、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ASPセッションを使用する、をさらに備える、請求項21に記載の装置。

【請求項30】

前記ワイヤレスドockingサービスから、かつ前記ワイヤレスドocking通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記1つまたは複数の周辺機能の前記第1のものおよび前記1つまたは複数の周辺機能の第2のものを設定するための設定認証情報を送るための手段、

をさらに備える、請求項29に記載の装置。

【請求項31】

ワイヤレスドockingのための命令を記憶した非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記命令は実行されるとき、

ユーザアプリケーションから、かつコンピューティングデバイス上で実行されるワイヤレスドocking通信スタックのワイヤレスドockingサービスを用いて、前記コンピューティングデバイスのワイヤレス通信範囲内で1つまたは複数の周辺機能を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに対応して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、ワイヤレスドockingセンタと通信することなく前記1つまたは複数の周辺機能を発見することと、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記ユーザアプリケーションのためのドockingセッションに前記1つまたは複数の周辺機能を連結することと、

前記要求を受信することに対応して、ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ワイヤレスドockingサービスから前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように1つまたは複数のプロセッサを構成する、非一時的コンピュータ可読記憶媒体。

【請求項32】

前記命令は、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを設定する前記要求を受信することに応答して、かつ前記ワイヤレスドockingサービスによって、前記1つまたは複数の周辺機能の前記少なくとも1つを設定することと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項33】

前記命令は、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する要求を受信することと、

前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドockingサービスを用いて前記1つまたは複数の周辺機能の少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項34】

前記ワイヤレスドocking通信スタックは、前記ワイヤレスドockingサービスとの直接通信インターフェースを有する以下のレイヤ：アプリケーションサービスプラットフォームレイヤ、Wi-Fi directレイヤ、ミラキャストレイヤ、Wi-Fiシリアルバスレイヤ、Bluetoothレイヤ、プリントサービスレイヤ、およびディスプレイサービスレイヤ、

のうちの1つまたは複数を用意する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項35】

前記命令は、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを用意するワイヤレスドocking環境を作る要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を作る前記要求を受信することに応答して、ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつワイヤレスドockingセンタと通信することなく、前記1つまたは複数の周辺機能のうちの前記少なくとも1つを含む前記ワイヤレスドocking環境を作ることと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドocking環境のためのハンドルを送ることと、

を行うように前記1つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項31に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項36】

前記命令は、

前記ワイヤレスドockingサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドocking環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドocking環境の前記1つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも1つを供給する少なくとも1つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドocking環境を使用する前記要求に応答して、前記ドockingセッション識別子、および前記1つまたは複数の周辺機能に対応する前記1つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように前記１つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項３５に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３７】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、ワイヤレス通信範囲内で任意のワイヤレスドッキング環境を発見する要求を受信することと、

前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつワイヤレスドッキングセンタと通信することなく、１つまたは複数の周辺機能をそれぞれが含む１つまたは複数のワイヤレスドッキング環境を発見することと、

前記ユーザアプリケーションに、前記ワイヤレスドッキング環境のうちの１つのワイヤレスドッキング環境へのレファレンスを送ることと、

を行うように前記１つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項３１に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３８】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記ワイヤレスドッキング環境を使用する要求を受信することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求を受信することに応答して、前記ワイヤレスドッキング環境の前記１つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも１つを供給する少なくとも１つの周辺デバイスとそれぞれの対応するワイヤレス接続を確立することと、

前記ワイヤレスドッキング環境を使用する前記要求に応答して、前記ドッキングセッション識別子、および前記１つまたは複数の周辺機能に対応する前記１つまたは複数のそれぞれのレファレンスを、前記ユーザアプリケーションに送ることと、

を行うように前記１つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項３７に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項３９】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスを用いて、かつ前記ユーザアプリケーションから、前記１つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも１つを使用する要求を受信することと、

前記１つまたは複数の周辺機能のうちの少なくとも１つを使用する前記要求を受信することに応答して、前記１つまたは複数の周辺機能の第１のものおよび前記１つまたは複数の周辺機能の第２のものに関して、共通のアプリケーションサービスプラットフォーム（ＡＳＰ）セッションを確立することと、

前記１つまたは複数の周辺機能の前記第１のものおよび前記１つまたは複数の周辺機能の前記第２のものに関してそれぞれの対応するペイロード接続を確立することと、ここにおいて前記対応するペイロード接続の各々は、前記ＡＳＰセッションを使用する、

を行うように前記１つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項３１に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項４０】

前記命令は、

前記ワイヤレスドッキングサービスから、かつ前記ワイヤレスドッキング通信スタックのアプリケーションサービスプラットフォームレイヤに、前記１つまたは複数の周辺機能の前記第１のものおよび前記１つまたは複数の周辺機能の第２のものを設定するための設定認証情報を送ることと、

を行うように前記１つまたは複数のプロセッサをさらに構成する、請求項３９に記載のコンピュータ可読記憶媒体。